



これからの秋田に期待

[秋田市観光クチコミ大使]
日本航空(株) 高知支店
支店長

やま なか けん じ
山 中 謙 治 氏

私が秋田支店支店長に着任させていただいたのは2018年4月でした。それまでは秋田ノーザンブレックスさんの母体にもなった秋田市役所さんとのラグビーの交流試合で何度か秋田には訪問させていただきましたが、その時はまさか丸4年間秋田にお世話になり濃密な時間を過ごさせていただくとは思ひもありませんでした。着任早々「金足農業旋風」が巻き起こり臨時便の設定に奔走し、残念ながらあと一步の所で深紅の大優勝旗は逃したものの選手たちのお出迎えに秋田空港開港以来の県民の方々が来港され、盛り上がるの大きさに圧倒された記憶が今でも鮮明に残っています。また「竿燈まつり」を始め、各地域の多くの神事や全国屈指の大曲の「全国花火競技大会」、2月の男鹿の「柴灯まつり」を皮切りに各地区の小正月行事にも触れさせていただきました。厳しい冬が終わり春を告げる数多くの山菜、夏は岩ガキ等数々の海産物、秋には待ちに待った新米や山の幸、ハタハタの言葉を聞くと冬が来たことを思い、数多くの地のものを味わうことで季節の到来を肌で感じ、常にそれぞれの料理にあった日本酒を堪能しつつ、この素晴らしい魅力ある秋田の虜になりました。この魅力を県外へどんどん発信していこうとした最中、新型コロナウイルスの発生となりました。2020年4月に発令された非常事態宣言に始まった、首都圏を中心とした移動自粛により航空機をご利用のお客様もかつてないほどの落ち込みを見せ、6月には秋田羽田就航以来初となる運休措置となりました。多くの方々へご迷惑をおかけすることとなりました。

あれから今年4月で丸3年が経過し、未だ予断が許される状況ではないものの、コロナ前の生活が少しずつ戻りつつあるように思えると同時に、この3年間はワークスタイルやライフスタイルの変

化の拍車をもたらしました。オンライン会議、テレワーク、ワーケーション、ブリージャー、3年前であればあまり聞きなれない言葉が最近では身近なものとなり、旅行の形態も以前から傾向はみられたものの団体から個人へと更に拍車がかかりつつあります。選び方も紙のパンフレットからWEBサイトに移行していくことによって地域の観光素材や文化、郷土食等多彩であり、かつ詳細に紹介できるようになってきています。旅行される方にとってはそれらの情報が行き先を決める重要ポイントであることはもとより、そこで得られる体験や、人との出会える機会が持てる事も大きな要因になっていくのではと感じています。

秋田県は豊かな自然、昔から培われた文化、伝統、施設、行事、スポーツチーム、特色ある郷土料理そして大らかな県民性と多くの魅力を持ち、これからはその魅力を存分に国内外に発信することによって誘客に繋がる伸びしろを十分に備えていると思います。私は現在「高知県」で勤務しており四国4県それぞれの県境には険しい山々があるため、高知県民は太平洋に面している土地柄、本州より海外に目が向いているという話もありますが、一秋田ファンとして秋田の魅力をしっかり伝えていくことで、これからも秋田を応援していく所存です。

最後になりましたが、今後秋田の躍進を期待すると共に、秋田商工会議所を始めお世話になりました秋田の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

■略歴

1967年 兵庫県神戸市生まれ
1990年 日本航空株式会社 入社
2018年 日本航空 秋田支店 支店長
2022年 日本航空 高知支店 支店長